

KIITO: +CREATIVE SEMINAR

+クリエイティブゼミ vol.9 防災編

受講生
募集!

○「+クリエイティブゼミ」とは？

社会的な課題に対して「+クリエイティブ」なアプローチで解決する考え方や手法を、小グループのディスカッションを行いゼミ形式で学べるプログラム。課題解決への方策を導き出すプロセスを通じて「+クリエイティブ」を実践する場を提供します。

○ 申込方法

ウェブサイト (<http://kiito.jp/>) からお申込ください。
※申し込みは4月18日(金)14:00から開始します。
※定員がございますので、キャンセルのないようお願い致します。
デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)
E-MAIL: school@kiito.jp TEL: 078-325-2235 FAX: 078-325-2230

神戸市消防局と、若い世代向けの新しい防災プログラムを開発する。

→ 講師



永田宏和 (副センター長)
株式会社 iop 都市文化創造研究所
代表取締役
NPO 法人プラス・アーツ理事長

→ 期 間：2014年5月-7月 19:15-21:15

参加費：無料

定 員：30名(要申込、先着順)

場 所：デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)
(神戸市中央区小野浜町1-4)

→ スケジュール(予定) ○全9回予定

第1回	5/13(火)	課題発表
第2回	5/20(火)	グループミーティング
第3回	5/27(火)	グループミーティング
第4回	6/3(火)	特別レクチャー
第5回	6/10(火)	中間発表
第6回	6/17(火)	特別レクチャー
第7回	6/24(火)	グループミーティング
第8回	7/1(火)	グループミーティング
第9回	7/12(土)	最終発表会(※予定)

各回聴講可能 事前にお問合せください

一般的に、20代、30代の若い世代は、地域の防災訓練に積極的に参加しないと言われています。子ども向けの防災イベントなどに付き添い役として参加する親世代はそこそこいますが、会場で積極的に防災訓練に参加している親は限られています。

そのような状況でいいのでしょうか…。現在、日本では「南海トラフ巨大地震」や「首都直下地震」に代表される大災害の危機にさらされており、さらに「台風」「洪水」「土砂崩れ」「竜巻」など多種多様な災害に、日々どこかの地域が見舞われています。

災害時の地域の状況をイメージしてください。現在、地域防災の中心を支えている高齢者だけに頼っていいのでしょうか。いいわけがありません。高齢者だけで災害時の地域を守ることは困難です。20代、30代といった元気で、体力のある若い世代にも活躍してもらわなければこれからの地域防災は支えられません。

そんな背景の中で、今回の「+クリエイティブゼミ」では、神戸市消

防局とタッグを組んで、防災分野で最も巻き込むのが難しいと言われる20代、30代を対象とした新しい防災啓発プログラムの企画、開発に取り組みます。調査、企画、開発という一連の流れを経て、新しい効果的なプログラムを開発し、モデル地区として設定されている西須磨地区の防災福祉コミュニティと協働して実際にプログラムの試験的な実施も行う予定です。

これまでに様々な防災の先進的な取り組みが神戸から生まれ、全国に広がってきました。今回開発する若い世代向けの防災プログラムも神戸発で全国に、世界に広げていきたいと考えています。そのとても大きな重責を背負ったこのゼミにぜひ奮ってご参加ください。私自身、これまで取り組んできた防災プログラムの企画の中で最も難易度が高い企画だと感じていますが、参加して下さるゼミ生の皆さんと本気で取り組み、最適で最良のプログラムを開発したいと考えています。熱い思いを持ったゼミ生を募集します。 永田宏和(講師)

<http://kiito.jp>